

Spanish Connection Tour 2013



【朗読活劇『レチタ・カルダ』シリーズの舞台音楽】「沖田総司」原作：大内美予子/主演：井上芳雄 @東京・浅草東本門寺 @京都・大本山・くろ谷 金戒光明寺(2013)
 「天と地と」原作：海音寺潮五郎/主演：石丸幹二 @東京・池上本門寺(2012) 「燃えよ剣」原作：司馬遼太郎/主演：要潤 @名古屋・西本願寺東別院(2011) @香川県・高本山本門寺(2012)
 「義経」原作：司馬遼太郎/主演：別所哲也 @東京・池上本門寺(2012) 「ジャンヌ・ダルク」主演：坂本真綾(2011) 新妻聖子(2012) @東京・上野 不忍池水上音楽堂

スパニッシュ・コネクション(フラメンコ・フュージョングループ)

インドから東欧を経てスペインのアンダルシアへと至るジプシーの道筋をそこで生まれたフラメンコ・ギター、ヴァイオリン、タブラといった楽器と共に音楽で旅する…このコンセプトのもと伊藤芳輝(ギター) 平松加奈(ヴァイオリン) 吉見征樹(タブラ)により2000年に結成された「Spanish Connection / スパニッシュ・コネクション」。グループ名のスパニッシュ・コネクションは「スペインつながり」の意。ジプシー音楽の一つの究極であるスペイン/フラメンコ音楽をコアに置きつつも、クラシック、ジャズ、民族音楽などのエッセンスを織りまぜ独自のオリジナリティーを発揮している。
<http://www.spanishconnection.jp/>

【近年の活動状況】

2006年 10月 NHK総合テレビ土曜ドラマ「魂萌え!」(原作：桐野夏生)の音楽を全編書き下ろして担当。番組は放送文化基金賞ドラマ番組賞、ATP賞を受賞。NHK教育テレビ50周年記念企画として2009年10月より放送された三谷幸喜脚色による連続人形活劇「新・三銃士」の劇中音楽を全編担当。2011年 人気CD『イマージュ・シリーズ11』に新・三銃士オープニングテーマ曲「愛の剣」収録。2012年 4月よりNHK「趣味の園芸」の音楽を伊藤芳輝が担当。2013年 7月～9月にかけて全国70カ所のコンサートツアー予定。朗読活劇『レチタ・カルダ』シリーズの舞台音楽を全編担当する。



Yoshiteru Ito

伊藤芳輝(フラメンコ・ギター / コンポーザー / アレンジャー)

東京都出身。10才よりクラシックギターを始め、フラメンコ、ボサノバ、ジャズ、クラシックなどあらゆるジャンルの音楽のギタースタイルを研究。2000年、平松加奈(violin)、吉見征樹(tabla)らと、自己のユニット「SPANISH CONNECTION」を結成。フラメンコ音楽をコアに置きつつも、ジャズ、民族音楽などのエッセンスを織りまぜ、独特のオリジナリティーを発揮する。全国での演奏活動をはじめCM音楽、テレビ番組のテーマ曲など手がける。2006年10月 NHK総合テレビ土曜ドラマ「魂萌え!」(原作：桐野夏生)の音楽を全編書き下ろして担当。番組は放送文化基金賞ドラマ番組賞、ATP賞を受賞。NHK教育テレビ50周年記念企画として2009年10月より放送された三谷幸喜脚色による連続人形活劇「新・三銃士」の劇中音楽を全編担当。2012年4月よりNHK「趣味の園芸」の音楽担当。朗読活劇『レチタ・カルダ』の音楽を全編担当。現在、スパニッシュ・コネクションの活動と共に、ギターソロコンサート、スタジオワークなど、多方面にわたってのアーティストのサポート、様々なアーティストの作曲、アレンジ、プロデュースを手がける。 <http://www.spanishconnection.jp/> FB:www.facebook.com/yoshiteru.ito.9

平松加奈(ジプシー・ヴァイオリン)

大阪府出身。4才よりヴァイオリンを始め。相愛大学音楽学部にてヴァイオリンと室内楽を久合田緑氏に師事。卒業後、クラシックで培った卓越したテクニックを軸に、豊かな音色と個性的な即興を表現の身上としたジプシー・ジャズスタイルの演奏で多くのファンを魅了する。フラメンコ音楽を中心にインド、アラブ系ワールドミュージックやラテンジャズのコンサート、スタジオワーク、TVや映画音楽製作に数多く参加。桑名正博をはじめ、数多くのアーティストのサポートメンバーとしてコンサート、CDレコーディングに参加。国内外のジャズフェスティバルやフランス等での海外公演も数多く行っている。優れたフラメンコアーティストとの共演も数多く行っており、2007年には来日したスペイン人舞踏家マリア ナダル、ホセ グレコ2世と共演。2010年にはスペインフラメンコ界の巨匠ティエゴ カラスコ、故モライート チコと共演。最近では舞踏家ベニート ガルシアと共に新作を発表している。2000年 フラメンコギターの伊藤芳輝、タブラの吉見征樹と共に「スパニッシュ・コネクション」を結成。2008年 初のリーダーバンド「平松加奈con Armada」を立ち上げ、精力的に活動中。フラメンコ、ジャズ界の精鋭メンバー達と新たなヴァイオリンサウンドを展開している。2010年に1stアルバム「Violin toca Flamenco」をリリース。同年8月の日経新聞に自身のコラムが掲載される。2011年 震災復興支援を目的とした、ミニアルバム「Volver a empezar-再起への祈り-」リリース。同年秋にグループとして参加し舞台と共に作り上げた鈴木敬子氏の舞踏公演はフラメンコ雑誌「パセオ」に絶賛掲載される。 http://www.geocities.jp/h_kanaviolin/

Kana Hiramatsu



Masaki Yoshimi

吉見征樹(タブラ(インディアン・パーカッション))

1984年 タブラを始め。1985年 幅広い音楽修行の為ニューヨークに渡る。1987年よりインドはムンバイにてタブラの大御所ウスタッド・アラ・ラカ・カン氏と、その息子ウスタッド・ザキール・フセイン氏に師事。タブラの可能性を追求する為、インド古典音楽はもとより、あらゆるジャンルの音楽家・ダンサー・アーティストなどとの共演、ミュージカル、ファッションショー、演劇などの音楽を手掛け、またTV・ラジオのCM、テーマ曲、映画、CD等のスタジオ録音など数多く携わっており、国内外を問わず精力的にセッションを続けている。インプロヴィゼーションを得意とし、どのようなセッションにおいても自在に絡みつくその演奏は太鼓でありながらもメロディアスであり、タブラであるがあらゆるジャンルとの共演をこなす貴重な存在である。
<http://sound.jp/tablin/>

伊藤寛康(エレクティック・ベース)

日本大学経済学部卒業後、プロ活動を始める。91年ミュージカル「下町のショー・ガール」(主演/木の美ナナ)でバンドリーダーをつとめ、以後94年まで(木の美ナナバンド)のバンドリーダー、ベーシストとしてアレンジ及び演奏を担当する。94年から04年まで(オルケスタ・デ・ラ・ルス)に在籍し、北米、中南米、ヨーロッパツアーに参加。同年、国連平和賞受賞。95年、グラミー賞にノミネートされる。同年(サンタナ)と共演。96、97年にはブエナビスタ・ソシアルクラブのトップボーカリスト(オマール・ポルトゥオン)のジャパンツアーのメンバーとして日本各地でコンサートを行う。現在は、リーダーバンド(グループ、チェベレ)の活動の他に、Triangulo、スパニッシュ・コネクション、中島啓江、大淵博光、MASAYO、やまもときょうこグループなどのレギュラーベーシストとして活動している。またセッションプレイヤーとして、ジャズ、サルサ、ファンク、R&Bなどノンジャンルに活動している。揺るぎ無いグループを出すベーシストを目指している。 <http://itohiroyasu.com/>

Hiroyasu Ito



You Hatakeyama

はたけやま裕(パーカッション)

国立音楽大学卒。卒業時に日本打楽器協会新人演奏会で最優秀賞受賞。井上陽水、由紀さおり、イルカ、チェンミン(二胡)、上妻宏光(津軽三味線)、女子十二楽坊等のサポートを務める他、狂言、舞踏、ヘア・アートとのコラボレーション等、パーカッションの可能性を広げている。09年はたけやま裕プロジェクト「HYPS」で「Chaotic Planet」リリース(PONY CANYON)。12年 由紀さおりバックバンドで「夜明けのキャッツ」をリリース(BMI Music Japan)。第2期燦々沼津大使。最新作mini album「光の道」。
<http://www.you-hatakeyama.com/>

【チケット代】

一般/前売り2,000円(税込み)、当日 2,500円(税込み)
 小・中学生/前売り1,000円(税込み)、当日1,500円(税込み)

【チケット取扱所】

愛別町/蔵KURARAら、きのポックル、木村商店
 愛別町、(有)アトリエリブラ
 旭川市/ヤマハミュージックリテイリング旭川店

【チケットネット販売】

一般/e+前売り1,800円(税込み)

小・中学生/e+前売り800円(税込み)

e+は、ネットで購入手続きをして、セブンイレブンでチケットを受け取れるシステムです。



PC用購入
ページ



携帯用購入
ページ



※e+ (イープラス) で購入の際は別途手数料がかかります。